

少数台数のリコール届出の公表について (平成28年3月分)

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成28年3月は6件の届出がありましたので、公表します。

1. 届出者：スズキ株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
3月2日	3782	車名：スズキ 型式：EBL-GX72B 通称名：ハブサ	17	平成28年1月11日～ 平成28年1月29日
不具合の部位等	フレームの製造不良時の処理方法が不適切なため、フレームのサイドスタンドブラケット取付け部の硬度が低下している。そのため、フレームのサイドスタンドブラケット取付け部が損傷し、サイドスタンド使用中に車両が転倒するおそれがある。			

2. 届出者：株式会社豊田自動織機

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
3月11日	3783	車名：トヨタ 型式：YDN-8FD40 他 通称名：トヨタ [®] ジェネ	80	平成26年11月10日～ 平成27年9月23日
不具合の部位等	エンジン式フォークリフトの原動機において、インタクーラホースとインタークフランジの接続設計が不適切なため、接続部の締結力が不足している。そのため、エンジンから受ける熱等によりインタクーラホースの硬度が低下した状況下で、繰り返しエンジン負荷が大きい作業を行うと、インタクーラホースが抜け、エンジンの出力が低下するおそれがある。また、排気ガスが大型特殊自動車排出ガス規制の基準値を超え、保安基準に適合しなくなるおそれがある。			

3. 届出者：ユニキャリア株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
3月31日	3791	車名：ユニキャリア 型式：YDN-F178 他 通称名：FHD20T15 他	92	平成27年1月7日～ 平成28年3月18日
不具合の部位等	フォークリフトの動力伝達装置において、コンパニオンフランジの強度が不足しているため、当該フランジに亀裂が入ることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、亀裂が進行し、最悪の場合、コンパニオンフランジが破断し、動力の伝達をすることができず、走行不能となるおそれがある。			

4. 届出者：いすゞ自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
3月31日	3792	車名：いすゞ 型式：QDG-LV290N1 通称名：エルガ	14	平成27年10月30日～ 平成28年1月20日
不具合の部位等	車椅子固定用ベルト設置仕様のバスにおいて、足乗せ台のサイドパネル形状が不適切なため、当該サイドパネルに降車合図用ボタンの配線が挟まることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、配線が損傷し、降車合図用ボタンの機能が損なわれるおそれがある。			

5. 届出者：日野自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
3月31日	3793	車名：日野 型式：QDG-KV290N1 他 通称名：日野ブルーリボン	6	平成27年10月30日～ 平成27年12月4日
不具合の部位等	車椅子固定用ベルト設置仕様のバスにおいて、足乗せ台のサイドパネル形状が不適切なため、当該サイドパネルに降車合図用ボタンの配線が挟まることがある。そのため、そのままの状態を使用を続けると、配線が損傷し、降車合図用ボタンの機能が損なわれるおそれがある。			

6. 届出者：株式会社ホワイトハウス

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
3月25日	外2315	車名：インディアン 型式：CCV 他 通称名：Chief Vintage 他	15	平成27年2月27日～ 平成27年12月4日
不具合の部位等	リアブレーキのマスターシリンダーにおいて、マスターシリンダー内のピストンカップシールの素材が不適切なため、当該カップシールの強度が不足しているものがある。そのため、そのままの状態を使用を続けると、ピストンカップシールが裂け、最悪の場合、制動時に油圧が発生せず、制動力が低下するおそれがある。			

【参考】

●平成28年3月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象台数100台以上	対象台数100台未満
国産車	14件 (-5)	9件 (-4)	5件 (-1)
輸入車	5件 (-12)	4件 (-6)	1件 (-6)
計	19件 (-17)	13件 (-10)	6件 (-7)

※ () 内は、対前年同月比

●リコール届出件数及び対象台数 (平成27年度)

<速報値>

月	届出件数			対象台数		
	国産車	輸入車	合計	国産車	輸入車	合計
4	22(+2)	1(-10)	23(-8)	2,013,552(+865,710)	98(-39,102)	2,013,650(+826,608)
5	19(+9)	15(+4)	34(+13)	4,364,127(+4,305,411)	67,193(+61,819)	4,431,320(+4,367,230)
6	18(+4)	14(-3)	32(+1)	661,018(-1,457,264)	21,092(-26,867)	682,110(-1,484,131)
7	20(-9)	12(-1)	32(-10)	2,440,366(+2,078,452)	11,265(-22,210)	2,451,631(+2,056,242)
8	2(-14)	5(-7)	7(-21)	661(-41,143)	2,574(-17,439)	3,235(-58,582)
9	24(+11)	17(+5)	41(+16)	991,621(+63,599)	51,431(-61,759)	1,043,052(+1,840)
10	18(-4)	17(+2)	35(-2)	1,860,184(-75,831)	14,679(-43,323)	1,874,863(-119,154)
11	24(+5)	11(+1)	35(+6)	2,615,693(+1,487,780)	6,269(-33,225)	2,621,962(+1,454,555)
12	24(+9)	11(-4)	35(+5)	331,092(-366,712)	5,450(-12,533)	336,542(-379,245)
1	17(-1)	14(+7)	31(+6)	114,968(-83,129)	109,152(+106,845)	224,120(+23,716)
2	30(+21)	14(+3)	44(+24)	1,452,911(+1,361,473)	11,771(-8,111)	1,464,682(+1,353,362)
3	14(-5)	5(-12)	19(-17)	1,802,768(+1,392,910)	40,702(-2,602)	1,843,470(+1,390,308)
小計	232(+28)	136(-15)	368(+13)	18,648,961(+9,531,256)	341,676(-98,507)	18,990,637(+9,432,749)

※ () 内は、対前年比